

体育教師の社会的地位に関する研究 (III)

～大学生による学校段階別教科別評価～

○ 小松恵理子 (鹿児島女子短期大学) 岡田猛 武隈晃 (鹿児島大学教育学部)

体育教師、職業、地位、大学生

目的

今日、体育教師は一方で“体罰”などで非難の矢面にたたされ、他方において“生活指導”や“課外クラブ指導”での役割が期待され、一種の葛藤、アンビバレンスのなかにおかれている。

本研究は、体育教師が社会においてどのような地位を占めているかを明らかにするために、体育教師を職業として捉え、他の職業との比較を通してその社会的地位を推測しようとするものである。従来のこの領域の研究では、「教師」あるいは「小学校教師」が単独に項目として掲げられて他の職業との比較考察がなされてきているが、現実の分化した教師職のありようはこのような単一の項目で代表されるほど均一的ではないように思われる。

これまでにわれわれは、高校生の父兄を対象にして調査を行い、教師の地位は小・中・高といった学校段階、さらには国・数・社・体などの教科によって異なっていることを明らかにしてきたが、今回は大学生を対象にしてそのことを検証するものである。

方法

調査対象：鹿児島市内の大学・短大4校の1年生

男 455人

女 444人 計 899人

調査方法：質問紙を用いた集合調査法

調査期間：1986年 6月～7月

結果と考察

職業の評定は 1. 最も高い～5. 最も低い の5段階で求められ、それぞれの段階に0から25点間隔のスコアリングがなされて処理された。

得られた主な知見は次の通りである。

①学校段階による違い

教師を小学校・中学校・高校の学校段階別に示して評定させたところ、19職業中高校教師8位(平均60.3)、中学校教師12位(56.3)、小学校教師13位(55.5)の結果が得られた。

特に高校と中学の間には「機械技術者」「中小企業の課長」「新聞記者」の三つの職業を挟む程の差がみられ、学校段階による地位の分化が認められた。なお、性別では女子に教師を高く評定する傾向がみられた。

②教科による違い

九つの教科をあげ、担当教師の評定をさせたところ、数学(80.3)、英語(79.0)、国語(70.0)、理科(67.3)、社会(57.8)、音楽(44.5)、美術(43.2)、体育(41.7)、技・家(36.8)の評定結果を得た。

体育教師はこれまでの調査結果よりも低く評定されているが、体育教師の地位は評定者の学歴に反比例する傾向にあるとするこれまでに得た知見を勘案すれば、この結果は、大学生という今回の調査対象の特性に依るのではないかと推察される。

③学校段階と教科による違い

学校段階と担当教科という二つの要因によって教師の地位が規定されていることが明らかにされたが、中学・高校に限定すれば教師は二つの条件に同時に規定されて存在しているということになる。

学校段階と教科のクロスで18の教師職が分類されるが、これを同じ質問項目において評定させるには無理があるし、他の職業と同じ質問項目においては一層困難である。

そこで評価が順位づけ(ranking)でなく評定(rating)によっていることから別々の質問項目においてそれぞれ

職業別地位スコア一覧

に評定された学校段階と担当教科の地位スコアの幾何平均をもつて学校段階別教科別教師の地位スコアとした。

順位	職業	地位スコア	順位	職業	地位スコア
1	医師	88.8	19	中学・社会	57.0
2	弁護士	86.9	20	新聞記者	56.9
3	国会議員	80.8	21	小学校教員	55.5
4	大会社課長	73.9	22	警察官	53.0
5	高校・数学	69.6	23	高校・音楽	51.8
6	高校・英語	69.0	24	高校・美術	51.0
7	中学・数学	67.2	25	電気機関士	50.9
8	プロ野球選手	67.0	26	ファッションモデル	50.6
9	中学・英語	66.7	27	高校・体育	50.1
10	高校・国語	65.0	28	中学・音楽	50.0
11	市役所課長	64.7	29	中学・美術	49.3
12	高校・理科	63.7	30	中学・体育	48.5
13	中学・国語	62.8	31	卸売店主	47.6
14	デザイナー	62.0	32	高校・技家	47.1
15	中学・理科	61.6	33	中学・技家	45.5
16	高校・社会	59.0	34	美容師	44.0
17	機械技術者	58.4	35	農業	42.0
18	中小企課長	58.4			

以上の手続きにより算出された各種教師職の地位スコアを他の職業の間にプロットしたのが上表である。

35職業中、高校・体育は27位、中学・体育30位と低い地位に置かれていることが明らかである。

まとめ

大学生を対象にした調査により、職業としての教師の地位はその属する学校段階と担当している教科の影響を受けている。

学校段階別担当教科別教師の地位スコアを比較すると、高校、中学いずれの体育教師も低い地位を与えられていることが明らかになった。